

4/17、5月版

徹底する。

5月2日

中小企業経営で一番実行しなければいけないことは、徹底することではないでしょうか。

4月25日私共の社員が静岡文化大学教授の坂本光司先生の「快進撃企業から学ぶ『超優良企業の経営戦略』セミナー」に参加しました。先生の6,000社に及び取材がゆめかつた企業の快進撃は「経営者の熱意と想りが込められた経営理念の徹底」にあるという事です。古田士会計の考え方が正しいと再認識させられましたという報告を聞き、うれしく思いました。

またPHPビジネスレビュー5.6月号で特別企画として「全員が立ち上がって迎えてくれる会計士事務所」というタイトルでウェブサイトの紙面で私達を紹介してくれました。私達は「形より入って心に至る」という考え方でまづ形を決めます。例えば挨拶は、「名前を呼んで、相手より先に元気良く、明るく、大きな声でする。」と定義をして、挨拶する場所は、2枚だけカーペットの色を変え、毎朝会社に対して挨拶するようにしています。それを私が口うるさくチェックしています。次に部長が口うるさくチェックしています。このように挨拶を徹底することによって、まだ形だけで心がこもっていませんがPHPさんが感動され記事に書いてくれました。

次に経営理念の徹底ですが、私はまずリーダー会議でリーダーに聞きました。うちの事務所で一番経営理念を実践しているのは誰か。次に2番目は、ここまでは全員が頭の中に名前が浮かびました。次に3番目はと聞いたが、名前がすぐ出て来ませんでした。4番、5番は、誰なのかわかりません。社員全員に聞いたのも同じでした。さて、5月の月間MVPのテーマは「経営理念の実践」としました。所長、部長の他に誰が一番経営理念を実践しているか順位を全社員に評価してもらいます。当然ですが賞金の評価にも適用するためリーダーにも評価してもらいます。経営理念は私達の存在価値です。これが全てです。全社員が真剣に経営計画書を読み考え、思いを共有しなければなりません。上に立つものは高い評価を得なければ信頼されていなければならないこととなります。社員との真剣勝負です。

徹底するためには、意味を理解することが必要です。何故挨拶するのか、何故立って挨拶するのか、会社の何のために存在するのか、利益とは、お客様とは、経営理念とは...これを定義し、繰り返し説明しています。何回説明しても挨拶の定義が覚えられません。忍耐です。担雪埋井の精神で教育して立派な会社になります。あきらめません。人を育てることが使命だから。

私は毎日45分歩いています。体も心も快です。佐藤先生から歩く意味を教えてくださいました。私は、アスレチッククラブが嫌いです。目的が健康と体を鍛えるためでは、つまらないからです。心地よく歩きたいのです。(しかし、今は心地よく毎日歩いています。理由は、歩くことによって心が刺激され、アヘン突撃が豊かになり、歩きたいように、夢、目標を口グセで声を出して言うのと、黄金の60代~80代がむかえ、水谷と教わりました。これが、本当の人生です。そのために体力を上げます。

毎日歩き続けます。楽しく、心を快に歩きます。

古田士 満